

広野町

広野小学校 (4年)

～セッション③&⑤～

広野小学校の校歌の歌詞に登場する浅見川。その水は、広野町の水道水にも使われています。実際に川に出かけるなど調査を進めていくと、浅見川と人々との深いつながりが見えてきました。セッションでは、これまでの調査活動で分かったことと、この浅見川を未来へつなぐ役割をもつ私たちの考えを、みなさんにお伝えします。

母なる川「浅見川」
～川を守る人の思いや生き物の命を未来へつなぐために～



ふたば未来学園高等学校 (2・3年)

～セッション②&⑤～

ふたば未来学園高等学校では、選抜された生徒が、1年次にドイツ研修、2年次にアメリカ・ニューヨーク研修に参加してきます。また、海外から来校される方も多く、自分たちが行っている探究活動の内容を、英語で発表したりディスカッションをしたりする機会がたくさんあります。今回は、その発表内容を一部紹介します。

未来創造探究



広野中学校 (1年)

～セッション②&⑥～

映像のプロの方の支援をいただきながら、4つの映画を制作しました。「ふるさと」って何なのか。班での話し合いや町の方へのインタビューを通して、じっくりと考えました。あなたにとっての「ふるさと」とは何ですか。映画を見て、一緒に語り合しましょう。

ふるさとについて考える
～映画制作を通して～



ご来場者のみなさまへ

セッション中の前列は児童生徒優先としてください。

ゴミの持ち帰りにご協力ください。

個人が特定できる写真等のSNS等へのアップはご遠慮ください。

プログラム

10:30～10:45 オープニングセレモニー

フリータイム ※セッションが始まるまで展示等を自由にご覧ください

	浪江	葛尾	双葉	大熊	富岡	川内	楡葉	広野	未来
11:05～11:25 セッション①	浪江津島 なみえ創成小		双葉中	大熊中	富岡 一二中	川内小	楡葉 南北小		

休憩

11:30～11:50 セッション②	浪江中	葛尾小	双葉 南北小		富岡一 三春校			広野中	ふたば 未来高
--------------------	-----	-----	-----------	--	------------	--	--	-----	------------

休憩

11:55～12:15 セッション③		葛尾中		熊町 大野小		川内中	楡葉中	広野小	
--------------------	--	-----	--	-----------	--	-----	-----	-----	--

ランチタイム ※12:15～中高生交流企画：夏の交流会で実施した「友達紹介質問ゲーム」をバージョンアップして交流を深めます
12:55～小学生交流企画：手作りの双葉郡かるたで交流を深めた後、代表児童が意見交換し、ふるさとについて考えます

13:25～13:45 セッション④	なみえ 創成中	葛尾小	双葉中	熊町 大野小		川内中	楡葉 南北小		
--------------------	------------	-----	-----	-----------	--	-----	-----------	--	--

休憩

13:50～14:10 セッション⑤	浪江津島 なみえ創成小	葛尾中		大熊中	富岡一 二小 富岡校			広野小	ふたば 未来高
--------------------	----------------	-----	--	-----	------------------	--	--	-----	------------

休憩

14:15～14:35 セッション⑥			双葉 南北小		富岡 一二中	川内小	楡葉中	広野中	
--------------------	--	--	-----------	--	-----------	-----	-----	-----	--

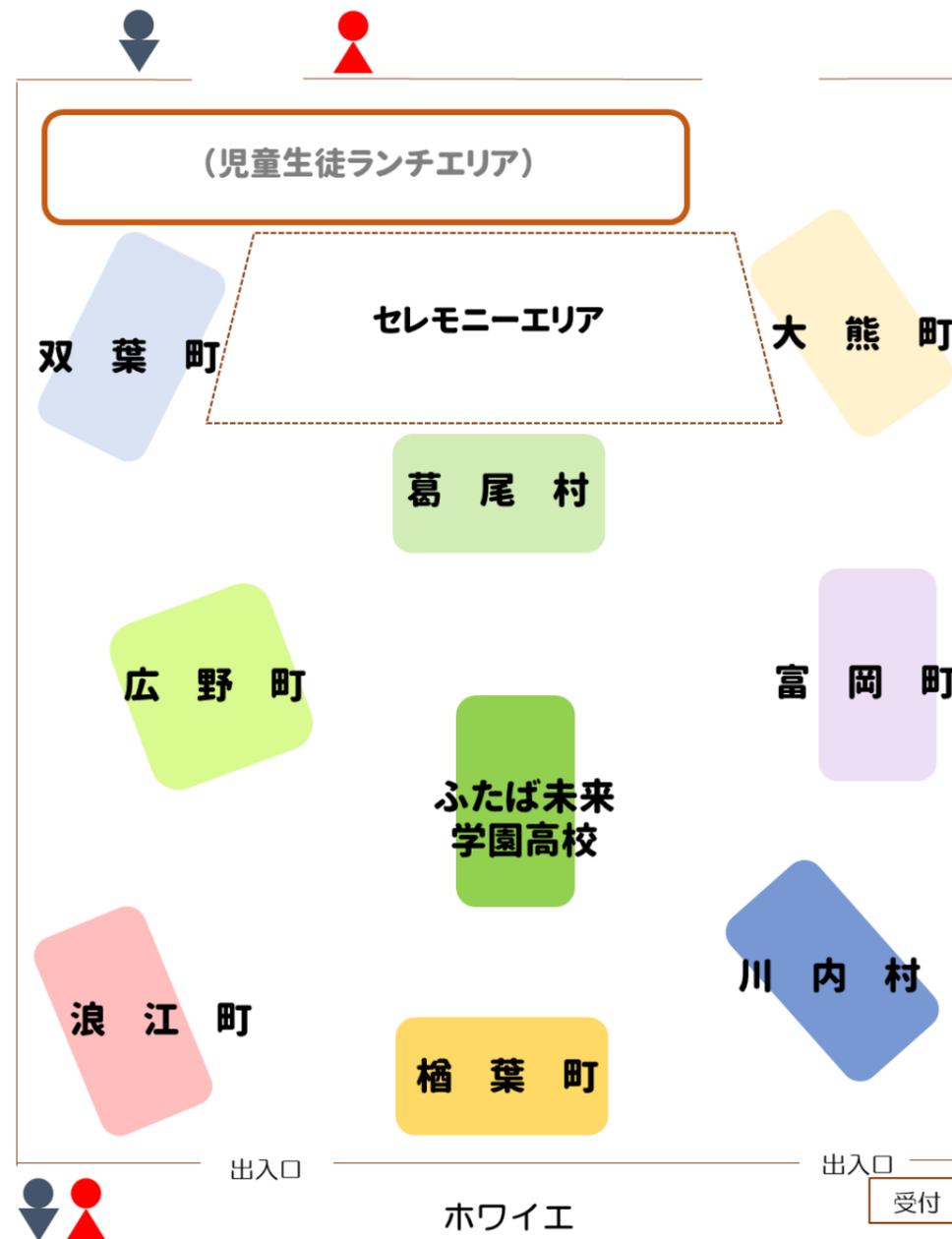
休憩

14:40～14:45 クロージングセレモニー

第5回 双葉郡

ふるさと創造学サミット

～伝えあい、つながって、広がる ふるさとふたばの学び～



2018年12月8日(土) 10:30～14:45
ビッグパレットふくしま 多目的展示ホールC

【主催】 福島県双葉郡教育復興ビジョン推進協議会
【共催】 一般財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構、双葉地区教育長会、双葉郡小学校長会、双葉郡中学校長会
【企画運営】 ふるさと創造学サミット実行委員会

浪江町

浪江・津島・なみえ創成小学校 (1・2・4・5・6年)

～セッション①&⑤～

★「今わたしたちにできること～新しい町づくりの力になろう～」をテーマに、浪江町の皆さんの心と体を元気にする「んだげんちよニューバージョン」を作りました！

★学習内容紹介と曲に合わせたダンベル体操をします。一緒に踊って交流しましょう！

響け！広がれ！
「んだげんちよニューバージョン」みんなの心へ！



浪江中学校 (2・3年)

～セッション②～

2年生は、震災後、初めて浪江町内で職場体験をしました。その職場体験から学んだことを発表します。3年生は、浪江町の「よさ」を町内外に発信する活動をしました。ARの技術を使って、制作した絵から動画を見てもらいたいと思います。タブレット等を持って集まってください。(おとなの方はスマホもOK)。

浪江町に学ぶ
浪江町に生かす



なみえ創成中学校 (1年)

～セッション④～

浪江の過去と未来をみつめます。今住んでいる人、以前住んでいた人。

多くの人たちにインタビューをしました。少しでもたくさんの人たちに、浪江のことを知ってもらいたいと思っています。

そして、これからの浪江につなげていきたいと考えています。

浪江で生きる
ということを考える



川内村

川内小学校 (6年)

～セッション①&⑥～

“川内村に有(在)る宝物。何がありますか？”

第1回復興子ども教室で私たちに投げかけられた問いです。川内村の過去(伝統)や現在(復興へ向けた取り組み)を知り、未来へつなぐ架け橋となるため、川内村を盛り立てていく一員として、そして復興のパートナーとして、私たちが今できることを考えてきました。

川内っ子プライド
～復興のパートナーとしてできること～



川内中学校 (1・2年)

～セッション③&④～

昨年は地元のカフェの新商品開発…そして今年は村の新たな特産物考案、さらにはシアトルでの海外研修と、川内村の未来創造へ新しいステップを踏み出しています。

セッションでは、実際に育てた特産物、シアトルでの研修の様子をご覧に入れます。

とつくりと
シアトルと
かわうち



葛尾村

葛尾小学校 (1・2・3・4・5・6年)

～セッション②&④～

何と！！葛尾村に「こんな場所」や「あんな物」があったなんて…。1・2年生はこの4月に村で再開した葛尾小学校や地域のことを可愛く紹介、3～6年生は村の伝統芸能「宝財踊り」を地域の方や自分達の思いを込めて熱く紹介します。あの妖精と一緒にみんなで楽しく踊るコーナーがあるかも…。ぜひ遊びに来てください。楽しみ～！！

葛尾村の語り部になろう
～みんなで踊ろう宝財踊り～



葛尾中学校 (1・2・3年)

～セッション③&⑤～

★「葛尾村の“今”をPR」
「村の人口は？」「名物はあるの？」「どんな歴史があるの？」などわかりやすく、お伝えします。
★セッションでは、私たちが、皆さん一人一人に、心をこめて、一生懸命に説明します。少しの時間ですが、一緒に楽しくお話ししましょう。ぜひ来てくださいね！

聞いて、集めて
葛尾トーク！



双葉町

双葉南・北小学校 (5・6年)

～セッション②&⑥～

★ 広島や阪神淡路の町は、大きな災害に遭いながらも、現在素晴らしい復興をとげています。私たちは、これらの町の視察研修を通し、私たちのふるさとの復興について考えました。

★ 現在、進みつつある双葉町の復興を映像で紹介しながら、ふるさとへの自分たちの思いを、5・6年生が協力して発表します。

双葉の復興を考える
～災害から復興した町の
見学から～



双葉中学校 (1・2年)

～セッション①&④～

★ふるさとの伝統芸能を残していくために、自分たちにできることは何かを考えました。★2年生は、せんだん太鼓を演奏している様子を映像で紹介しながら、せんだん太鼓への思いを発表します。★1年生は、じゃんがら念仏踊りの体験教室を開きます。クイズに答えながら、ぜひ、じゃんがらの太鼓や鉦(かね)に触れてみてください。

未来へ残そう 双葉の伝統
標葉せんだん太鼓
山田のじゃんがら念仏踊り



大熊町

熊町・大野小学校 (3・4・5・6年)

～セッション③&④～

学校全体のテーマを「ふるさと
の復興、再生、創生」として、自ら課題を見つけ、情報収集・整理し、分析・考察を行っています。

セッションでは、全学年、3年生が作ったカルタを使いながら、ふるさと大熊町の現状について発信します。

ふるさと大熊町のために
今の自分たちが
できることは？



大熊中学校 (1・2年)

～セッション①&⑤～

◎私たち大熊中学校では、『大熊町の復興・再生・創生のために、私たちにできること』を大きなテーマとして一人一研究を行っています。

◎セッションでは、「故郷の良さを楽しく伝えるには！」「町おこしに向けた産業開発！」「人と動物が共生できるまちづくり！」などについて考えを深めたいです。

大熊町の
復興・再生・創生のために
私たちにできること！



檜葉町

檜葉南・北小学校 (6年)

～セッション①&④～

★帰ってきた檜葉町、毎日過ごす檜葉町。復興が進む檜葉町の様子を調べて、未来の檜葉町について考えました。★今年度オープンした商店街「ここなら笑店街」の様子をクイズをまじえて紹介しながら、復興とは何か、どのような檜葉町にしたいのか等、自分たちの考えを発表します。★檜葉町復興すごろくで遊んでみませんか？

未来の檜葉町を考えよう
～ふるさとを見つめ
復興を考える～



檜葉中学校 (1・2・3年)

～セッション③&⑥～

檜葉中学校では、今年度は特にキャリア教育に力を入れて活動してきました。全校生徒で模擬会社を設立し、地域の元気を発信する商品開発に取り組んできました。その開発した商品の紹介や「ゆずり葉祭(本校文化祭)」「日本橋ふくしま館MIDETTE」での販売の様子をお伝えします。

檜葉の元気を
発信しよう！



富岡町

富岡第一・第二小学校三春校 (1・2・3・4・6学年)

～セッション②～

☆3年半後に閉校になるわたしたちの学校。交流やインタビューを通して、これまでずっと支えてくれた多くの人の思いに気づき、三春校の歴史を未来に伝えていくためにできることは何かを考えてきました。皆さんの考えもぜひ聞かせてください。

『伝えたい歴史
届けたい思い』



富岡第一・第二小学校富岡校 (1・2・3・4・5・6年)

～セッション⑤～

「ここがわたしたちの『ふるさと』になるんだね！」

わたしたち富岡校の14人は、今年、全員が富岡町の外から来て、この町と出会いました。そんなわたしたちも、町に住み、町の人たちと関わるうちに、ここがふるさとなんだと、少しずつ思うようになりました。わたしたちが富岡町ですごし、学んだ247日間を紹介します。

「ふるさと」と
出会ったわたしたち
～富岡町ですごした247日間の記録～



富岡第一・第二中学校三春校・富岡校 (1・2・3年)

～セッション①&⑥～

「ふるさとから学ぶ」を学校テーマとし、三春校2年生は「避難解除後の富岡町を見つめる」、三春校3年生は「三春と富岡をつなぐ」、富岡校では「富岡町を知る」というテーマで学習しています。

サミットでは学んだことを「富岡〇×クイズ」として発表します。解説や展示資料を工夫し、難しいことを易しく、易しいことを深く、深いことを楽しく発表します。

ふるさとから学ぶ
～富岡〇×クイズ～

